

しらこばと 昭和63年8月2日第3種郵便物認可 令和3年5月1日発行(毎奇数月1回1日発行) 第446号



WILD BIRD SOCIETY OF JAPAN · SAITAMA

しらこばと

2021.5-6

No.446

日本野鳥の会 埼玉

S H I R A K O B A T O



2021年冬 カモ科カウント調査結果

日本野鳥の会埼玉 調査部

2021 年もカモ科カウント調査が行われました。埼玉県での調査は日本野鳥の会埼玉だけでなく、環境省も行っていて、「ガンカモ類の生息調査」を全国規模で行っています。今回は環境省の埼玉県調査との関係についても記述します。

今回の調査は 2021 年 1 月 9 日～1 月 17 日の間に、県内 80ヶ所(昨年 69ヶ所)で行われました。調査地はカモ類が多そうな場所を調査部でピックアップした結果、11ヶ所を増やしました。この調査で 18 種、総個体数 13,944 羽(従来の調査地では、12,571 羽)が記録されました。(昨年の記録は 9,419 羽。) 今までの減少傾向に反し、大きく増加しました。(昨年までの調査個所で、17 年 9,600 羽→18 年 11,072 羽→19 年 9,586 羽→20 年 9,415 羽→21 年 12,571 羽)。

個体数が 1,000 羽を超えたのはヒドリガモ(2,071 羽、従来調査地 1,756 羽)、マガモ(2,915 羽、従来調査地 2,659 羽)、カルガモ(2,814 羽、従来調査地 2,420 羽)、オナガガモ(1,076 羽、従来調査地 1,076 羽)、コガモ(2,953 羽、従来調査地 2,663 羽)の 5 種でした(目録順)。これらを従来調査地で昨年と比べるとヒドリガモ、38% 増、マガモ、49% 増、カルガモ、25% 増、オナガガモ、121% 増、コガモ、31% 増でした。オナガガモが大きく増加し、1,000 羽を超えました。

次に多いのがキンクロハジロの 671 羽で、ホシハジロの 510 羽、コハクチョウの 272 羽、続いて 100 羽台のハシビロガモ(137 羽)、オカヨシガモ(115 羽)の 2 種でした。

一時的に羽数が 1 桁になった事があるオシリドリは 69 羽、トモエガモは 70 羽、と、50 羽を超みました。昨年 1 羽だけ記録され

たウミアイサは観察されませんでした。

13 年にソーラー発電パネルが設置された後谷調整池(桶川市)では 165 羽で、734 羽(18 年)、470 羽(19 年)、54 羽(20 年)の減少傾向が止まりました。17 年にパネルが設置され 163 羽→231 羽→15 羽が記録された芳沼(深谷市)は工事中で観察されませんでした。「水面に設置されたソーラー発電パネルはカモ類が猛禽から隠れる手段となる」という仮説については未だ判断できません。

カワウは 39ヶ所で 462 羽が記録されました(昨年は 38ヶ所 309 羽 50% 増)。最も多いのは彩湖(121 羽)で、これに次ぐのが大相模調節池(越谷レイクタウン 109 羽)でした。100 羽以上はこの 2ヶ所のみで、次に多いのは 35 羽(吉見町等のため池群)でした。カワウの彩湖への集中(18 年 191 羽→19 年 861 羽→20 年 18 羽→21 年 121 羽)は、無いと考えられます。

〈環境省の「ガンカモ類の生息調査」〉

環境省ではガン・カモ類の生息調査を全国で行っています。2021 年(20 年度)の調査結果は 4 月 25 日現在未発表です。

次の URL で閲覧できます。

https://www.biodic.go.jp/gankamo/gankamo_top.html

または「環境省 ガン カモ 調査」で検索出来ます。

調査は埼玉県内 162ヶ所、ほぼ全域で行われています。(支部調査 80ヶ所)

直近 5 年間の調査結果の羽数(対象を支部にあわせた)を、17 年の結果を基にして変遷をみると、ほぼ変わりはありません。支部調査は埼玉県全域では行われていませんが、県内の羽数変化の傾向を表していると考えられます。

調査部ではカモ科調査を含む全ての調査で、3次メッシュを基準としてデータベース化しています。対象は埼玉県内で観察された全ての野鳥です。環境省の「ガンカモ類の生息調査」では3次メッシュが明確でない為、データベース化が困難です。

カモ科調査における羽数の変動

	環境省		支部	
	羽数	変動率	羽数	変動率
17年	30,301	—	9,600	—
18年	34,801	115%	11,072	115%
19年	28,204	93%	9,586	100%
20年	28,992	96%	9,419	98%
21年	—	—	12,571	131%

今回の調査は 51 名の方にご協力いただきました。厳しい寒さの中での調査、お疲れ

れ様でした。心より御礼申し上げます。今後とも、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

(調査部 三好正幸)

<調査協力者>(敬称略、五十音順)

相原修一、相原友江、浅見健一、浅見徹、新井巖、石井智、石川敏男、石塚敬二郎、伊藤芳晴、井上幹男、今村富士子、植平徹、海老原教子、大井智弘、大畠祐二、小貫正徳、金井祐二、河辺典子、工藤洋三、小荷田行男、小林茂、小林ますみ、小林みどり、小林洋一、駒崎政雄、佐久間博文、佐々木真澄、佐藤宏、佐野和宏、嶋田富夫、鈴木秀治、千島康幸、千葉秀男、手塚正義、長嶋宏之、長野誠治、長野真由美、中村治、中村豊己、野口修、長谷部謙二、畠山孝、菱沼一充、菱沼洋子、藤澤洋子、三好正幸、茂木幸蔵、森本國夫、山部直喜、吉原早苗、吉原俊雄

統計 & 増減比	コ ハ ク チ ヨ ウ	オ ハ ク チ ヨ ウ	オ カ ヨ シ ガ モ	ヒ ド リ ガ モ	ア メ リ カ ヒ ド リ	マ ガ モ	カ ル ガ モ	ハ シ ビ ロ ガ モ	オ ナ ガ ガ モ	ト モ エ ガ モ	コ ガ モ	ホ シ ハ ジ ロ	キン ク ロ ハ ジ ロ	ス ズ ガ モ	ホ オ ジ ロ ガ モ	ミ コ ア イ サ	カ ワ ア イ サ	ウ ミ ア イ サ	カ モ 不 明 種	カ モ 交 雑 種	カ モ 科 個 体 数	カ モ 科 種 類 数	カ ワ ウ		
2021年 種類別総計 全調査地	272	0	69	115	84	2071	4	2915	2814	137	1076	70	2953	510	671	13	47	74	19	0	19	11	13944	18	462
2021年 種類別総計 従来地	272	0	69	111	77	1756	2	2659	2420	132	1076	68	2663	510	575	12	47	74	19	0	19	10	12571	18	449
2020年 種類別総計	109	0	55	89	35	1498	1	1169	2248	131	486	4	2255	578	642	10	28	28	0	1	47	5	9419	18	309
増減比 全調査地 (2021/2020)	2.50	—	1.25	1.29	2.40	1.38	4	2.49	1.25	1.05	2.21	2	1.31	0.88	1.05	1.30	1.68	2.64	—	0	0.4	2.2	1.48	1	1.50
増減比 従来調査地 (2021/2020)	2.50	—	1	1.25	2.20	1.17	2	2.27	1.08	1.01	2.21	17	1.18	0.88	0.90	1.20	1.68	2.64	—	0	0.4	4.55	1.33	1	1.45

NO	調査地(河川・湖沼等)	コ ハ ク チ ヨ ウ	オ ハ ク チ ヨ ウ	オ カ ヨ シ ガ モ	ヒ ド リ ガ モ	ア メ リ カ ヒ ド リ	マ ガ モ	カ ル ガ モ	ハ シ ビ ロ ガ モ	オ ナ ガ ガ モ	ト モ エ ガ モ	コ ガ モ	ホ シ ハ ジ ロ	キン ク ロ ハ ジ ロ	ス ズ ガ モ	ホ オ ジ ロ ガ モ	ミ コ ア イ サ	カ ワ ア イ サ	ウ ミ ア イ サ	カ モ 不 明 種	カ モ 交 雑 種	カ モ 科 個 体 数	カ モ 科 種 類 数	給 餌 の 有 無						
1	入間川 (奥水橋~新富士見橋(秩父市))	0	0	0	11	0	0	25	10	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	3	75	4	71	4	1.06	0	無	
2	越辺川 (八幡団地前)	83	0	0	0	2	0	0	0	38	0	153	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	304	5	279	5	1.08	6	無	
3	南埼玉排水機場~1ひばり沼川	0	0	0	0	0	0	0	6	10	19	0	0	34	2	2	0	0	0	0	0	0	73	6	165	6	0.44	13	無	
4	荒川鉄橋~戸田橋	0	0	0	3	0	0	0	0	4	0	0	0	14	4	0	0	0	0	0	0	0	25	4	15	3	1.67	5	無	
5	彩湖	0	0	0	1	0	0	0	42	16	6	0	0	170	355	215	2	0	37	0	0	0	0	844	9	818	8	1.03	121	無
6	明戸堰上流	41	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	22	0	0	0	39	0	0	0	0	105	5	32	3	3.28	7	無	
7	横松橋付近	132	0	0	20	0	0	0	2	61	0	25	0	3	21	38	0	0	0	0	0	0	0	302	8	46	2	6.57	0	有
8	玉淀河原	0	0	0	0	0	0	0	74	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	2	35	1	2.20	0	無	
9	川の博物館付近	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	0	25	2	4	0	0	1	0	0	0	39	6	19	4	2.05	1	無	
10	玉淀ダム	0	0	68	0	0	0	0	23	3	0	0	0	19	14	11	10	0	1	0	0	0	149	8	68	3	2.19	4	無	
11	鶴川排水機場	0	0	0	0	0	0	0	14	13	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	33	3	18	2	1.83	2	無	
12	淵間橋~堀の内橋	0	0	0	0	0	0	0	34	27	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	90	3	134	4	0.67	0	無	
13	今宮橋~八幡橋~清掃局	0	0	0	0	0	30	0	91	53	0	9	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	222	5	55	2	4.04	0	無	
14	東北本線鉄橋~幕張3号橋	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	1	89	3	0.34	0	無	
15	城北大橋~水管橋	0	0	0	1	2	125	0	0	72	0	0	0	52	0	0	0	0	0	0	0	0	252	5	268	4	0.94	0	無	
16	末田堰	0	0	0	0	0	111	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	139	2	114	2	1.22	1	無	

NO	調査地(河川・湖沼等)	種別																		前年度個体数	前年度種類数	前年度個体数	前年度種類数	前年度増減	カウ	給餌の有無					
		コハク	オオハクチ	オシヨウ	オカヨシガモ	シガモ	ヒドリガモ	アメリカガモ	カガモ	ハシロガモ	オナガガモ	トモエガモ	コガモ	ホシハジロ	キンクハジロ	スズガモ	ホオジロガモ	ミコアイサ	カワアイサ	カモ不育種	カモ交雑種	カモ科個体数	カモ科種類数								
17	寿橋~堂南橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	20	1	20	2	1.00	2	無					
18	吉利樺川	0	0	1	0	0	215	2	49	129	0	1	0	146	0	0	0	0	0	0	0	543	7	370	5	1.47	3	無			
19	吉利樺公園橋~春日大橋	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	56	3	0.05	0	無				
20	利根川	坂東大橋下流	16	0	0	6	0	0	0	2	0	0	4	0	236	0	0	0	1	12	0	0	0	277	7	335	5	0.83	0	無	
21	新河岸川	川崎橋~島島橋	0	0	0	4	0	325	0	13	71	1	0	0	19	1	0	0	0	0	0	3	437	7	171	6	2.56	1	無		
22	柳瀬川	川崎橋~第3新河岸橋	0	0	0	0	0	21	0	19	22	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	70	5	67	4	1.04	1	無		
23	富士見橋~栄橋	0	0	0	0	0	174	0	3	5	1	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	221	5	256	5	0.86	1	無		
24	石橋~松山橋	0	0	0	0	5	65	0	0	29	3	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	110	5	39	4	2.82	6	無		
25	松山橋~大道橋	0	0	0	9	0	0	0	2	15	4	0	0	99	0	0	0	0	0	0	0	0	129	5	120	5	1.08	6	無		
26	茨城	合併記念見沼公園の池	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	5	0.00	0	有			
27	大道橋~新宿橋	0	0	0	2	0	0	0	2	5	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	41	4	53	3	0.77	1	無		
28	新宿橋~八丁堤	0	0	0	0	8	0	0	0	32	0	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	85	3	114	4	0.75	0	無		
29	芝川第一調節池	0	0	0	0	0	0	0	5	8	0	0	0	40	0	0	0	0	15	0	0	0	68	4	107	8	0.64	3	無		
30	八丁橋~青木橋水門	0	0	0	0	0	9	0	0	32	0	0	0	31	16	13	0	0	0	0	0	0	0	101	5	70	7	1.44	0	無	
31	青木橋水門~芝川水門	0	0	0	0	0	188	0	0	27	0	0	0	2	50	130	0	0	0	0	0	0	0	397	5	278	4	1.43	0	無	
32	加田屋川	七里越合公園~赤道214号線	0	0	0	5	0	0	0	9	72	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	104	4	61	3	1.70	0	無	
33	七里越合公園~綿切橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
34	綿切橋~国昌寺橋	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	9	2	0.56	0	無	
35	・東総	国昌寺橋~国道463号線	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	2	42	1	0.86	0	無	
36	国道463号線~山口橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0.00	0	無			
37	県道214号線~山中橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	1	0	0	0	0	無	
38	山中橋~馬場橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
39	馬場橋~附島橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	1	12	1	3.17	0	無	
40	縁瀬川	武藏野線鉄橋~新栄本地	0	0	0	0	33	0	24	54	15	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150	5	74	4	2.03	0	無	
41	伏超~大橋	0	0	0	0	0	0	0	2	47	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	3	54	2	1.02	0	無	
42	秋ヶ瀬公園・池	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	9	3	0.89	0	無	
43	狹山湖	0	0	0	3	1	2	0	859	17	0	9	31	118	9	1	0	1	0	6	0	0	0	1057	12	79	4	13.38	5	無	
44	川越水上公園・池	0	0	0	0	80	0	8	79	0	0	0	12	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	180	5	140	5	1.29	1	無	
45	小井戸鳥の郷公園~御伊勢塚公園	0	0	0	0	65	0	13	83	0	0	0	130	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291	4	159	4	1.83	12	無	
46	伊佐沼	0	0	0	0	36	0	2	178	15	0	0	138	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	370	5	279	6	1.33	18	無	
47	鹿嶺丘陵森林公園・山田大沼	0	0	0	0	0	0	0	151	8	2	0	12	160	2	0	0	0	0	0	0	0	0	335	6	319	8	1.05	31	無	
48	大沼(吉見町)・百穴湖	0	0	0	0	0	0	0	34	15	0	0	0	11	5	0	0	0	0	0	0	0	0	65	4	35	4	1.86	3	無	
49	天神沼(吉見町)	0	0	0	0	0	0	0	7	10	24	0	0	76	10	0	0	7	6	0	0	0	140	7	147	5	0.95	16	無		
50	八丁湖(吉見町)	0	0	0	0	0	0	0	31	61	0	77	0	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	176	6	246	7	0.72	0	無	
51	大沼公園・大沼(熊谷市)	0	0	0	0	7	0	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	3	0	0	0	0	無	
52	県立農林公園・芳沼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	3	0.00	0	無			
53	久喜菖蒲公園・昭和沼	0	0	0	0	19	64	0	208	108	0	7	0	126	0	12	0	0	6	0	0	0	550	8	534	9	1.03	17	無		
54	行田淨水場	0	0	0	0	10	0	247	121	2	629	20	167	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	1215	7	988	7	1.23	0	無
55	白沼	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2	7	2	1.43	0	無	
56	見沼自然公園・池	0	0	0	0	33	0	0	7	0	39	2	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93	5	165	7	0.56	0	有	
57	大宮公園・ボート池	0	0	0	0	0	0	0	10	13	0	7	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	61	4	60	5	1.02	0	有	
58	大宮第三公園	0	0	0	0	4	0	0	1	0	5	0	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	15	5	55	3	0.27	0	無	
59	深作遊水池	0	0	0	0	27	0	32	21	2	0	0	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	148	5	45	3	3.29	0	無	
60	そらか公園・池	0	0	0	25	0	49	0	0	20	19	25	0	10	7	12	0	0	0	0	0	0	0	167	8	176	8	0.95	0	有	
61	越谷レイクタウン・大相模調節池	0	0	0	0	0	0	0	18	22	0	0	0	11	1	3	0	0	0	0	0	0	0	55	5	27	4	2.04	109	無	
62	大吉調節池	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	24	0	1	0	0	0	0	0	0	1	29	3	67	3	0.43	1	無
63	まつぶし線の丘公園・池	0	0	0	0	0	0	0	127	17	0	0	0	140	0	0	0	5	0	0	0	0	269	4	341	4	0.85	1	無		
64	吉見町等のため池群~10か所の合計	0	0	0	8	0	0	0	77	136	5	60	0	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	369	6	259	6	1.42	35	有	
65	須須なまき公園・池	0	0	0	0	0	56	0	2	93	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	156	4	220	4	0.71	1	無	
66	羽生水郷公園	0	0	0	2	44	0	0	299	398	0	22	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	2795	6	317	4	2.51	2	無		
67	多田川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
68	大池親水公園(春日部)	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	9	0	96	0	0	0	0	0	0	0	0	127	3	101	3	1.26	0	有	
69	桶川市後谷調整池	0	0	0	0	1	0	88	0	0	0	0	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	165	3	54	2	3.06	12	無	
70	黒浜沼	復活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	1	—	—	0	無		
71	山・神沼	0	0	0	0	16	0	45	35	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	103	5	—	—	2	無			
72																															

戸田市道満グリーンパーク 道満池 陶山和良（さいたま市）

1月11日、正月明けの3連休で枯れ芝生の広場はバーベキュー、ボール遊びの家族連れなどで大賑わい。50mも離れていない道満池の中央にはひっそりと薄氷が張り、5羽程のオオバンが三々五々泳いでいる。

突然、水の取り入れ口のある枯草の中から小走りに岸伝いに、まさしくクイナ。この池で3回目にして初めて明確にキャッチできた。思っていたより小さく驚いた。池の中央にある木橋から定点観察。堂々と5羽のマガモの♂。そろって黄色の足の裏を見せてスイミング。その先に3羽の見慣れない、マガモの半分程の、コガモより黒っぽく、後方腰の部分に鮮明に美しいグリーン色が目につくカモがマガモと一緒に餌をあさっている（図鑑で調べるとトモエガモのエクリプスのように思われる）。

突然舞い降りた1羽のカモ。杭を打ち込んだ岸辺で、あのスタイルで採餌するハシビロガモ。池の上を何回ともなく往復してくれるカワセミ。背の高い木の上にはツグミ、シメ。締めに全く予期しないシロハラを道脇の手に取れるほどの近くで見ることができ、大満足。

豪華な85回目の誕生日のプレゼントの様で幸せな1日になった。

ジョウビタキ♂がやってきました 中西悠人（東松山市 中3）



りだった所にやってきました。

ジョウビタキの♂はたまに見かける程度です。でも、ついこの前、僕の部屋のベランダの物干し竿の所にいたのでびっくりしました。今までジョビ子を見慣れていたせいか、見るたびにオスの羽の美しさに、感動します。

鳴き方も声も、ジョビ子とは違います。じっくり観察してみようと思います。

野鳥の地方名を知りませんか 大井智弘（さいたま市）

1月下旬、近所の公園で鳥見をしていると、ご婦人から「いつも母親が“へっかた”が今日も畑に来ていると言うのですが何という鳥なのでしょうか」と質問された。その鳥の特徴を聞くと、「スズメくらいで、背中には白い所があって、オレンジ色の胸・・・」「あ、それはジョウビタキという鳥で、秋に渡ってきてヒツ、ヒツ、ヒツ、カタカタと鳴くから昔はそんな名前で呼んでいたのかも」と会話が弾んだ。

一般の野鳥図鑑ではジョウビタキの漢字表記は「常鶲」、「尉鶲」が多い。また翼の白斑から「紋付き鳥」、人を恐れずに側によってくることから「ばかびたき」、「ばかっちょ」と呼ばれるなどとあるが、その他の名前についてはあまり詳しく書かれていない。そこで、「へっかた」という名前を『日本鳥類大図鑑（増補改訂版）』で調べてみた。すると、埼玉県での地方名は次の3つで、鳴き声を由来とする「ひっかち」「ひわかち」、もうひとつは「だんごしょい」（翼に白斑が見られることからか？）とあった。千葉県では「へっかた」「ひっかた」の両方、また栃木県では「ひったか」とあった。その他の鳴き声を由来とすると思われるものを挙げてみると、「ひたき」「へんくたくた」「ひっかたん」「ひんひんかたかた」「ひんかち」「ひんこつ」「くらたたき」など、色彩や習性由来の名前も合わせると60個を超えた。

野鳥の鳴き声と名前という視点から、日本語の豊かさ、面白さ、また先人達の感性と現代人の繋がりを知りたいと思い野鳥の地方名を調べてみたが、文献や資料はなかなか見つからない。後は聞き取り調査しかない。個人的には埼玉県戸田市で生まれ育った私はキジバトを「やまばと」と呼んでいた気がする。ジョウビタキ以外の野鳥でも「昔は〇〇〇〇と呼んでいた」、「こんな本があるよ」で構いません、ご存じの方いらっしゃいませんか。

キジの背後にホンドキツネ 藤原寛治（さいたま市）

4月10日午後4時30分頃、さいたま市見沼区膝子の田んぼ地帯でキジのペアを観察していた時のことです。

キジの♂は左につかず離れずしながら移動し、ときどきホロ打ちをして、存在感をアピールします。何回目かのホロ打ちの後、何かを気にしている様子で背後の藪を見つめています。私も背後の藪の中で動く黄土色っぽい姿に気がつきました。キツネです!! キツネは少しして藪から出てきました。キジは何んだまま、キツネとしばしにらみ合い（下写真）。



キツネはキジ♂の気迫に圧倒されたか、目をそらします。するとキジも目をそらし、どちらもそっぽを向いて目を合わせません。存在を無視しているかのような雰囲気のままお互いに離れていきます（下写真）。



キツネは背後からキジを襲おうとしたが気づかれたので、諦めたのでしょうか。そのまま進み、キツネはキジ♀のいる方に歩いて行きます。キジ♀はキツネを気にしているようですが、キツネは無視して通り過ぎ、のんびりと毛繕いをした後、道路を渡って姿が見えなくなりました。

ヨタカのこと

榎本秀和（鴻巣市）

本誌2021年3月第444号の「野鳥情報」の頁を見て、昨年（2020年）も、北本自然観察公園でヨタカが観察されたことを知った。

「ヨタカが出た」と聞くと、私は1992年に開催された同公園のオープン記念式典（僭越ながら、当会から私も出席させていただいた）を思い出す。なぜかというと、式典のプログラムの中に「野鳥の放鳥」というのがあって、用意された数個のケージのひとつから放たれたのがヨタカ（1羽、雌雄不詳）だったからだ。

そのときは「このヨタカ、どこから連れて来たの？」などと思いましたが、その後もたびたびヨタカがこの公園で観察されていることから推測すると、この地（もとは農事試験場だった）は以前からヨタカがよく立ち寄る場所だったのかも知れない。

総会などについて

事務局担当 海老原美夫

昨年（令和2年=2020年）12月号6ページに、今回と同じ見出しの報告をさせていただきましたが、その後も好転は見られませんでした。

昨年6月の総会開催見送りに続き、コロナ禍が思いがけないほど長期間続き、最近になってまん延防止等重点措置に基づく協力要請があり、3回目の緊急事態宣言が発出されました。今年（令和3年=2021年）の総会の開催も甚だ難しい状態になっていることは、ご理解いただけるものと思います。

事務局では令和2年度の仮決算書を作成しました。監事による監査はまだすんでいませんが、そのための準備を進めています。それによりますと、前にご報告した運営準備積立金を取り崩すことはしないで済みました。残念ながら会員数は減少傾向ですが、新たにご入会くださる方々も続いています。大変力強く感じます。

なるべく早い総会開催を模索しながら、当会の事業による感染者発生0を目指し、引き続き会員の皆様のご力添えをお願いします。



上尾市戸崎公園周辺～さいたま市北区奈良町 三貫清水緑地 ◇11月24日、ハシブトガラス、

ハシボソガラス、スズメ、メジロ、シジュウカラ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、オナガ、エナガ、カワラヒワ、コゲラ、カケス、ヒヨドリ、ムクドリ、シメ、ツグミ、ウグイス、アオジ、ホオジロ、ヒバリ、モズ、カルガモ、コサギ、キジバト、カワセミ2、オオバン、コガモ、カイツブリ、ジョウビタキ♂♀、イソシギ若鳥、バン若鳥3（村越百合子）。

さいたま市見沼区膝子 ◇11月24日、水のある

刈田にタマシギ♂3♀1、タシギ4。図鑑では体長はタシギがタマシギと同大か、やや大きくあるが、実際はタマシギの方が一回り以上大きい。11月25日、水のある刈田にタマシギ♂4♀1、タシギ1。11月26日、水のある刈田にタシギ1、ホオアカ1。タマシギは見つからず。11月27日、ハヤブサがハトらしきをつかんで飛んで行く。電線にチョウゲンボウ♀1。ノスリもいた。12月1日、水の入った刈田にタマシギ♂2。この後、水が完全になくなり、タマシギは姿を消した。12月7日、刈田にタシギ1。クワイ田の防鳥網に垂れ下がるタシギの古い死骸及び網に乗る形でまだ生きているタシギ1。ミヤマガラス約70の群れの中に混じる風切羽の一部が白変したハシボソガラス1。ホオアカ4。12月8日夜、水のあるクワイ田にゴイサギ2、タシギ2、カルガモ4、マガモ3。12月9日、カラスに追われるノスリ1。12月10日、ハヤブサがミヤマガラス約70の群れを襲い、群れが舞い上がる。風切羽の一部白変したハシボソガラスを急降下で3回ほど襲うも失敗し、遠くの鉄塔へ。そこにチョウゲンボウが飛来してモビング。12月11日、木にとまるノスリに別のノスリが接近して去る。草地にホオアカ4。12月17日、ミヤマガラス約80が同じ方向を見つめている。その先にホンドギツネ。カラスに追われ高木にとまるノスリ

1。12月23日、別々の2ヶ所にノスリ各1（鈴木紀雄）。

越生町 大高取山 ◇11月29日、ヒヨドリ、メジロ、ヤマガラ、ジョウビタキ、カケス、モズ、ウグイス、コゲラ、ウソ、ムクドリ、スズメ、シジュウカラ、ハクセキレイ、エナガ、シメ、アオジ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、キジ、キジバト、ツグミ、ガビチョウ。ナラ樹林帯から虚空蔵尊へ近づくと、黒沢池ヒュッテからライチョウ平に行く途中でもささやかれた「ルリビタキだよ、ルリビタキだよ」の声が沢山聞こえてきた。下山しながら探すと虚空蔵尊さくら公園付近の溪流にて♀、♂2。淡い青色に感動し確認出来た。（村越百合子）。

さいたま市岩槻区太田1丁目 ◇11月29日、50cmほどの高さのヨウシュヤマゴボウの実をオナガの小群が食べていた（鈴木紀雄）。

さいたま市緑区 芝川第一調節池 ◇11月29日、調節池の水が少ない。ダイサギ、コサギ、アオサギ、カワウ、ミコアイサ32（内♂3）、マガモ、コガモ、カルガモ、ハシビロガモ♀1、キンクロハジロ♀3、オオバン、ハジロカイツブリ3、カンムリカイツブリ、カイツブリ、ツグミ、シメ、ジョウビタキ♀、モズなど（藤原寛治）。

北本市荒井 北本自然観察公園 ◇11月30日、カメラマンが狙っている先に真っ赤なベニマシコが、雑木の枝先でこちらを向いて止まっていた。赤、青、黄色い鳥には何故か惹きつけられる。他にマガモ、カルガモ、コガモ、キジバト、アオサギ、クイナ、カワセミ、アリスイ？モズ、カケス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、ツグミ、ルリビタキ、ジョウビタキ、ベニマシコ、シメ、カシラダカ、アオジ、ガビチョウ（長嶋宏之）。

蓮田市貝塚 山ノ神沼 ◇11月30日、カワセミが水面に青の直線を残して飛んだ。他にヒドリガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、コガモ、カイツブリ、キジバト、コサギ、オオバン、モズ、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ツグミ、ハクセキレイなど（長嶋宏之）。

蓮田市 西城沼公園とその周辺 ◇11月27日、白くなったナンキンハゼの実をメジロ、シジュウカラ、エナガの混群がヒヨドリの声を気にしつつ夢中で採餌。12月4日、ハシボソガラスがクルミの実のようなものを埋めていた。他にエナガ4、オナガ2、カルガモ9など。12月10日、イチョウの木の梢にツグミ6とシメ2がとまっていた。ツグミはまだ地面に下りないのだろうか。他にジョウビタキ♀1、ムクドリ49、モズ1、シジュウカラ20±、ヤマガラ2、コゲラ1、カケス1、ウグイス1、ハクセキレイ2など。12月16日、エナガ10±が「ジュリリイ、ジュリリイ」と鳴きながら枝移り。他にツグミ4、コゲラ4、ヒヨドリ42、キジバト4、シジュウカラ6、メジロ8、ウグイス1、ジョウビタキ♀1、ハクセキレイ1、カルガモ8、オナガ17など。12月25日、数羽のヒヨドリがけたたましく鳴きながら、屋敷林から飛び出した。何事かと思ったら、オオタカが後から飛び出してきた。狩りは失敗したようだ。他にツグミ14、エナガ9、シメ1、アオジ1、シジュウカラ7、カルガモ20、アオサギ1、オナガ9、モズ♂1、ジョウビタキ♂1など（長嶋宏之）。

彩湖（さいたま市桜区～戸田市） ◇12月4日、彩湖北端、工事中の為か大幅に減水した湖面にホシハジロとキンクロハジロの混群約60と200の2グループ。カンムリカイツブリ7、カワウ、オオバン多数、カイツブリ、アオサギ1。釣り堀でエナガ、コゲラ、メジロ、シジュウカラの混群が賑やか。道満池でマガモ♂2♀1、コガモ♀1、カルガモ、カイツブリ、オオバン、コサギ、ジョウビタキ♀。12月18日、彩湖北端の減水した湖面の数珠つなぎの黄色のブイの上の黒い88羽のカワウのほとんどが太陽に向い翼を広げていた。約300のホシハジロの大集団。カンムリカイツブリ12。岸辺にはオオバン15。等間隔のように立っているダイサギ3、アオサギ5。珍しくトビ3が上空に。1羽がハシブトガラスと争い、2羽は知らぬ顔でむき出しになった湖岸へ降りる。ユリカモメ1も見ることができた。釣り堀では、順光で見るコガモの番いが美しい

い。釣り堀横のミニ公園で久しぶりにウグイスに会い、メジロ、シジュウカラも顔を見てくれた。他にヒヨドリ、キジバト、ムクドリ、スズメの集団（陶山和良）。

さいたま市緑区 見沼自然公園 ◇12月6日、ヨシガモ♂若鳥1♀1、トモエガモ♂2♀1（鈴木 功）。◇12月9日、池にトモエガモ♂2♀1、ヨシガモ♂1（エクリップス→繁殖羽）、オカヨシガモ15。ヒドリガモとオナガガモ多い。コガモ10、カルガモ、オオバン、バン1、カイツブリ、キジバト、カワセミ、ダイサギ、アオサギ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、カワラヒワ、コゲラ、ヤマガラ、シジュウカラ、エナガ、ツグミ、シロハラ、ムクドリ、カケス、シメ、ウグイス、メジロ、ヒヨドリ（鈴木紀雄）。

越谷市大林 越谷梅林公園 ◇12月6日午後2時40分頃、メジロ、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラの群れの中にヒガラが2羽混じっているのを見つけた（下写真）。越谷で見たことはなかったのでとても嬉しかった（平田 楽）。



さいたま市緑区上野田 ◇12月8日夜、水の入ったクワイ田にゴイサギ1、タシギ3。12月24日、収穫後のクワイ田にケリ1。近くの水路にタシギ1（鈴木紀雄）。

渡良瀬遊水地 ◇12月9日、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、オオバン、トビ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ジョウビタキ♂、スズメ、ハクセキレイ、ビンズイ、アトリ、カワラヒワ、ベニマシコ♂♀、シメ、ホオジロ（石井健次）。

久喜市菖蒲町小林 ◇12月9日、電線2ヶ所にニュウナイスズメ約130の群れと約25の群れ（鈴木紀雄）。

春日部市金崎 庄和総合公園(53397694) ◇12月12日、カルガモ、キジバト、オオバン、カワセミ♂♀、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、ツグミ、スズメ（嶋田富夫）。

さいたま市岩槻区 岩槻城址公園 ◇12月13日、ダイサギ、アオサギ、カワウ、イソシギ、オナガ、キジバト、ウグイス、ヒヨドリ、スズメ、シジュウカラ、メジロ、コゲラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、カルガモ、マガモ、アオジ、カワラヒワ、カケス、ヒガラ1、ツグミ、エナガ、モズ、ルリビタキ（声）、アカハラ（声）、シロハラ（声）など（鈴木紀雄）。

さいたま市中央区八王寺5丁目 ◇12月13日、アーバンハイム屋上避雷針の先端にツミらしき小型のタカ1羽がとまって、風に吹かれていたが、カラスに追われ飛び去る。同日夕刻、同じ屋上のテレビアンテナの下でノスリらしき褐色の大型のタカ1羽が休んでいたが、これまたカラスに絡まれ飛び去った。12月14日、かやのき団地横の白神川でコガモ10が採餌（大塚純子）。

さいたま市西区の鴨川 ◇12月13日、植田谷堰上流右岸の林でオオタカ成鳥1。道端の桜の大木の下の方の太い横枝に、獲物のドバトを置いた上に立ち、時々周囲に目を配りながら（カラスが近くにいるので）、嘴で羽をむしり取り、肉を啄んでいた。樹上のオオタカは尾と脚が長く、引き締まった体型で眉斑と下面の白さが際立ち、実に美しくカッコよく見えた（大塚純子）。

さいたま市岩槻区岩槻文化公園 ◇12月16日、エナガの群れ中に眉斑なく、ほとんどシマエナガに見える通称「チバエナガ」確認。ベニマシコは声のみ。（鈴木紀雄）。

吉見町 吉見総合運動公園 ◇12月18日、ノスリが冬空に舞い、チョウゲンボウがホバリングして、5羽のトビ柱が圧巻だった。2019年10月の台風による浸水被害の後、姿を消していたタゲリ（8羽）が戻ってきた。

他にコジュケイ、キジ、カルガモ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、クイナ、イソシギ、カワセミ、モズ、ハシボシガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、シメ、ホオジロ、カシラダカなど（長嶋宏之）。

蓮田市高虫 N36. 0296 E139. 5999 ◇12月18日、電線にミヤマガラス100±がとまっていた（長嶋宏之）。

さいたま市岩槻区横根 ◇12月19日、電柱にとまるノスリ1（鈴木紀雄）。

越谷市越谷レイクタウン ◇12月19日、ハジロカツブリ1、カンムリカツブリ3（鈴木功）。

草加市柿木町 ◇12月19日、中川河川敷でオオタカ幼鳥1、チョウゲンボウ♀1、ベニマシコ♀2（鈴木功）。

深谷市本田（旧川本町 白鳥飛来地） ◇12月20日、荒川でホオジロガモ♂1♀型12（下写真）（鈴木功）。



所沢市北野新町 ◇12月24日、午前10時30分、所沢西高校近くの河川調整池の草地にカシラダカ30+、カワラヒワ15の群れ。他にジョウビタキ♂1、ツグミ2（石光章）。

さいたま市桜区の鴻沼川 ◇12月24日、新開橋下流でマガモ3番い、オオバン15、ハクセキレイ1、シジュウカラ1、ムクドリ、ヒヨドリ、スズメ多数（陶山和良）。

表紙の写真
チドリ目チドリ科ムナグロ属ムナグロ
毎年5月の連休の頃、田植えした田んぼに旅の途中のムナグロが一休みしていきます。
榮 武男（春日部市）



6~8月に開催予定の探鳥会（全て事前予約制です） と、その他の行事のご案内です

普及部

【事前予約制探鳥会の開催要項】

1. 日本野鳥の会会員限定の先着順（ただし、埼玉会員優先）とする。
2. **申し込みは、当会のホームページから**とする（原則として開催日の4週間前から、ホームページで受け付けを開始）。**予約なしでの参加はご遠慮ください。**
3. 探鳥会の運営は「コロナ禍の下での探鳥会運営マニュアル」（最新版が、当会ホームページの「探鳥会」>「今月の探鳥会」から閲覧できます）に沿って実施する。
4. **必須条件**：マスクまたはフェイスシールドなどの飛沫防止策（ご用意のない方は参加をご遠慮ください）。
5. 筆記用具や観察用具（双眼鏡等）は、各自用意する。
6. 万一、探鳥会開催後に参加者から感染者が出た場合には、参加者名簿を保健所に提出する。
7. **緊急事態宣言が解除されても、感染防止のため中止する事がありますので、最新情報をホームページで確認してから参加してください。**

【熱中症対策について】

コロナだけでなく、熱中症も心配な季節となりました。普及部では猛暑下での探鳥会をどのように運営するかについて検討し、2018年7月に「熱中症ガイドライン」を作成しました。12ページにガイドラインの概要を掲載しますので、ご一読ください。このガイドラインに沿って探鳥会を中止する場合も、ホームページおよび参加者各位へのメールでお知らせしますので、お出かけの前に必ずチェックしてください。

安心・安全な探鳥会実現のために、ご協力よろしくお願ひします。

羽生市・羽生水郷公園探鳥会・要予約

期日：**6月3日（木）**
集合：午前9時、羽生水郷公園水族館前休憩舎。※今迄と場所が変わります。
交通：羽生市福祉バスの手子林・三田ヶ谷ルート（ムジナもん号）を利用、東武伊勢崎線羽生駅東口 8:04 発→南羽生駅 8:21 発→「キャッセ羽生・水郷公園」下車、県道を渡り公園へ。
解散：正午前に集合地で。
募集人数：20名
担当：相原（修）、相原（友）、植平、長嶋、茂木
共催：羽生水郷公園管理事務所
見どころ：静かな公園では親鳥たちが必死にエサを探し飛び回ります。ヒバリは高らかに囀り、青葉にひそむカッコウや水辺を走るコチドリが見つかればラッキー。今年も池の周りにはアオサギ、ゴイサギの幼鳥がたたずんでいるかな
注意：帰りのバスは14:50 発です。

北本市・石戸宿定例探鳥会・要予約

期日：**6月6日（日）**
集合：午前9時、北本自然観察公園学習センター玄関前広場。
交通：JR 高崎線 北本駅西口から、「北里大学メディカルセンター行き」バス 8:38 発で「自然観察公園前」下車。
解散：正午前に集合地で。
募集人数：20名
担当：吉原（俊）、相原（修）、秋葉、浅見（徹）、近藤、千葉、吉原（早）
見どころ：一昨年6月の定例探鳥会では、ヨシの先に止まって囀るオオヨシキリを観察し、ホトトギスやキビタキの声も楽しみました。葉が茂って見つけにくいですが声を頼りに探ししましょう。

さいたま市・三室地区探鳥会・要予約

期日：6月20日（日）

集合：午前9時、「みむろ桜広場」（さいたま市立病院バス停（終点）から徒歩約5分）。

交通：JR 北浦和駅東口バスター・ミナルから8:31 東武バス「さいたま市立病院行」で終点下車。

解散：正午前に集合地で。

募集人数：10～20名

担当：浅見（徹）、青木、小林（み）、須崎

見どころ：6月の三室は、晴れると暑いです。

前回の6月では、芝川の草陰で休むカワセミ幼鳥、水田で稻の間にコチドリ、上空真上に飛来したオオタカなどをじっくり観察しました。

群馬県板倉町・渡良瀬遊水地探鳥会 ・要予約

期日：7月3日（日）

集合：午前8時20分、東武日光線 板倉東洋大前駅。または午前8時40分、想い出橋駐車場。

交通：東武線南栗橋行 新越谷 7:23→春日部7:38→南栗橋 7:55 で東武日光線に乗り換え板倉東洋大前8:13着。またはJR宇都宮線 大宮7:03→栗橋7:39着後、東武日光線下りに乗り換え板倉東洋大前8:13着。

解散：午前11時30分ころ、谷中湖北ブロック展望塔付近の藤棚。

募集人数：20名

担当：佐野、浅見（徹）、小林（み）

見どころ：ヨシ原で繁殖しているヨシキリやオオセッカを探します。コアジサシやカツコウにも期待です。

その他：熱中症対策は万全に！ 天候によってコースを変更します。

北本市・石戸宿定期探鳥会・要予約

期日：8月1日（日）

集合：午前9時、北本自然観察公園学習センター玄関前広場。

交通：JR 高崎線 北本駅西口から、「北里大学メディカルセンター行き」バス 8:38 発で

「自然観察公園前」下車。

解散：正午前に集合地で。

募集人数：20名

担当：吉原（俊）、相原（修）、秋葉、浅見（徹）、

近藤、千葉、吉原（早）

見どころ：ここ北本自然観察公園は、蝶やトンボの宝庫でもあります。葉が茂って鳥も少ないこの季節、探鳥会ならぬ探虫会になっても面白いと思いますよ。



オンライン会議システムを使った野鳥フォーラムを開催しています。スマホやパソコンを使ってリモートで参加できます。当会ホームページから参加申込をしてください。今後の開催予定は以下のとおりですが、詳しくはホームページをご覧ください。

第17回

期日：5月23日（日）16:00～

演題：「2020年、鳥は？」-3

副題：コロナの年の探鳥記・秋

講師：当会幹事 佐野和宏

第18回

期日：5月30日（日）16:00～

演題：「羽日記・付けたり」-4

副題：9月の日記

講師：当会幹事 近藤龍哉

第19回

期日：6月6日（日）16:00～

演題：「バーチャルB W in 三宅島」

副題：今年も行けなかった三宅島探鳥会に代えて

講師：当会幹事 浅見 徹

第20回

期日：6月13日（日）16:00～

演題：未定 調整中

副題：未定 調整中

講師：未定 調整中

第21回

期日：6月20日（日）16:00～

演題：「2020年、鳥は？」 - 4

副題：コロナの年の探鳥記・冬

講師：当会幹事 佐野和宏

第22回

期日：6月27日（日）16:00～

演題：「爺々の Birding Life」 - 2

副題： 探鳥会コースの危険個所を知って！

リスクマップを作ってみよう

講師：当会幹事 長嶋宏之

※当会HPから参加申込ができます。誰でも無料で参加可能です。開催概要、開催内容などの詳細については、ホームページをご覧ください。

新企画

「おひとりさまバードウォッキング」 の開催について 普及部

リアルの探鳥会の開催が難しいなか、会員の皆様がそれぞれ同じ時期に県内の好きな場所でバードウォッチングをしましょう。観察内容や感想をお寄せください。後日、オンラインで語り合う機会も設ける予定です。

＜実施要領＞

- ・実施期間は**6月7日（月）～19日（土）**、
実施日は各人が決めた実施期間内の1日（時間設定は任意）とします。観察は毎日行ったとしても参加報告は特定の1日に限ります。
 - ・場所は埼玉県内に限りますが、移動しながら複数箇所での観察は可です。
 - ・複数名での参加も可能ですが、参加資格は日本野鳥の会会員に限ります（同伴の家族は非会員でも可）。
 - ・事前申込みは不要です。
 - ・観察（確認）種数の多さを競うことは目的ではありません。

〈觀察結果報告〉

- ・観察記入フォーム（エクセルファイル）は5月下旬に実施要領とともに当会ホームページに掲載します。
 - ・参加者は実施後に普及部のメールアドレス

に入力済みの記入フォームを送信してください。締め切りは7月末とします。

- ・記入フォームには確認種名（声のみの確認も含む）、観察場所及び感想・エピソードを記載してください。

＜注意事項＞

- ・参加時にはコロナ感染対策を徹底し、交通事故等へ十分注意してください。このイベントは探鳥会保険の対象にはなりません。

『しらこばと』 No.424, p8 (2019. 7) から抜粋転載

探鳥会における

熱中症対策ガイドラインについて 普及部

【熱中症ガイドラインの概要】

- ・ 探鳥会前日に発表される、開催地周辺の当日の熱中症情報（暑さ指数・WBGT*）で、開催の可否を判断する。
 - ・ 具体的には通常の午前半日の探鳥会では、9時と12時時点の暑さ指数に着目。
①「危険」（WBGT が 31℃以上）の場合（9時または12時時点のいずれかでも。以下同様）：探鳥会は原則中止とする。
②「厳重警戒」（同 28℃以上 31℃未満）の場合：探鳥会はメインリーダーの判断によって中止する。または時間短縮・コース変更を行う。
③「警戒」（同 25℃以上 28℃未満）の場合
：探鳥会では参加者に注意喚起し、時間短縮、コース変更も検討する。

(*) 暑さ指数は湿球黒球温度で Wet Bulb Globe Temperature。単位は「℃」、「気温」だけでなく「湿度」と「日射輻射など周辺の熱環境」を取りいれた指標。気象庁「暑さ指数」および日本気象協会「熱中症情報」として3時間ごとの推移を発表。

探鳥会に参加する場合は、前日に熱中症情報報をチェックしてみてください。中止の場合は、参加受付者へメール連絡するとともに、当会ホームページにも中止の旨を掲載する予定です。



新型コロナウイルスの感染拡大により、計画されていた以下の行事は中止されました。

- 4月4日（日） 北本市 石戸宿定期探鳥会
4月10日（土） 東京都 裏高尾植物観察会
4月18日（日） さいたま市 三室地区探鳥会
4月25日（日） 北本市 石戸宿臨時探鳥会

バードウォッキングとカーナビ

森本國夫（さいたま市）

新型コロナウイルス禍で、不要不急の外出の自粛が要請されている状況では、電車やバスを使ってバードウォッキングに行くのも難しいですね。

しかし、個人や生活を共にする家族でのバードウォッキング自体は、感染リスクも低く、健康維持のためにも推奨されることです。そこで、自宅から徒歩や自転車で行ける所を除けば、車の出番となります。

県内の道はすべて頭の中に入っているという人は別として、慣れないところに行くときには、カーナビが頼りですよね。皆さんのがカーナビに目的地をセットするときには、どのような方法を使っていますか。

ここでは、少ない操作で、住所が分からなくとも目的地を設定でき、対応するカーナビも多い「マップコード」をご紹介することにします。

1. マップコードとは

デンソーという会社が開発したものです。

マップコードは日本全国の場所を数値化したもので、全国を1203のゾーン（約27km四方）、そのゾーンを900分割したブロック、さらにブロックを900分割したユニット（約30m四方）が標準区画です。より精度の高い位置情報が得られるSコアという約3m四方の区画までの指定も可能となっています。まさにピンポイントですね。

試しに当会事務所のあるマンション前の道路位置のマップコードを調べてみると 3 364 271*62 (10文字で空白は見やすくするために) でした。ゾーン3、ブロック364、ユニット271、Sコア

62という意味です。「*」はコンピュータでは掛け算の記号（演算子）に使われる「アスタリスク」ですが、ユニットとSコアの区切りを示します。

2. マップコードの調べ方

① 地図サイト「マピオン」を使う

このサイトの地図にはマップコードを表示する機能が組み込まれています。マップコードを表示させる手順は次のとおりです。

- ネットで「マピオン」を検索・表示
- 地図の行きたい場所付近を拡大表示
- 目的地とするポイントをマウスでクリック
赤い「+」マークが表示される。
- 右上にある「+ 便利ツール」をマウスでクリック
- 「地図URL」をマウスでクリック

開いた別ウインドウにマップコードが表示されるので、それをメモするか、スマートなどのメールアドレスを入力して送信します。メール送信の場合は、迷惑メールに分類される可能性があるので、通常のフォルダに着信しない場合は、迷惑メールフォルダを確認してください。

② サイト「マップコードを調べる」を使う

- Edge、Chrome、Safariなどのブラウザを起動
- 上部のURLが表示される欄に以下のように
入力してサイトを表示
<https://www.drivenippon.com/mapcode/check.html> (2行の文字を続けて入力)
- 地図で目的地付近を拡大表示

地図にはGoogleマップが使われていますが、表示される範囲が狭いので、住所欄に大まかでいいので、地名を入れてから右横の赤いマークをクリックします。次に、地図を拡大してマウスで移動させ、目的地を探します。

- 目的地とするポイントをマウスでクリック
- 下の「Get! MAPCODE」をマウスでクリック
画面が変わってマップコードが表示されるので、メモしておきます。

現地の状況を確認して目的ポイントを決めたい場合は、地図サイト「Googleマップ」の航空写真を使います。ポイントをマウスでクリックすると画面下部に緯度と経度が表示されるので、それを「マップコードを調べる」の緯度と経度の欄に入力して、上記eの操作をします。右横の赤いマークはクリックしないでください。ポイントが最寄りの建物等に移動してしまいます。



●ご注意をお願いします

心身の健康維持のため個人的にフィールドに出かける方もいらっしゃると思いますが、マスク、手の消毒用品などを忘れずに。多くの人たちが集まっている所には、近づかないなど、細心のご注意をお願いします。

農作業も盛んな季節です。三脚を並べたりして、農家の方々やご近所の方々の通行の邪魔をしない、畑や田んぼには決して立ち入らない等を徹底してください。

そのほか、今だからこそ注意事項がいろいろあるかと思います。どうか目配り、気配り、心配りをよろしくお願ひします。

●県カワウ対策協議会に出席

2021年3月23日(火)13:30~14:40、県教育会館で開催された県カワウ対策協議会に、当会から小荷田行男幹事が出席しました。

県内11カ所の2020/12月の時、東武動物公園が最多206羽、計365羽(みどり自然課)。3/11 東武動物公園巣20(県漁連)。2020/2021冬は寒冷であったため、渡良瀬貯水池は水面が半分以上氷結。採餌不能のため埼玉から千葉、東京の湾岸に移動した可能性大(小荷田)。12/26、12/29、1/2、越谷レイクタウンの池でカワウ採餌、3/19 営巣なし(釣振興会)。利根川加須未来館上流中州で、営巣確認(県漁連)。秩父盆地内のコロニーは溪流生態系に大きな打撃を与えるので、確実につぶすこと(小荷田)。森林公園アライグマ2020年度は4頭捕獲、2021年度も捕獲継続(森林公園)。等の報告や意見交換がありました。

●会員数は

4月1日現在1,480人です。

活動報告

3月15日(月)、『しらこばと』4月号入稿。
3月19日(金)、4月号埼玉事務局発送分納品。
同日、4月号を『野鳥』誌と同封発送しない
会員に向けて袋詰め作業後、浦和中郵便局
から発送(海老原教子、海老原美夫、山部
直喜)。

3月31日(水)、令和2年度野生鳥獣保護管
理団体補助事業に関する書類を県に提出
(事務局)。

4月6日(火)、第三種郵便物『しらこばと』
発行定日変更届を郵便局に提出(事務局)。

4月18日(日)~20日(火)、役員会メーリングリストによる役員会を開催。普及部から上程された第1号議案「6月~8月の探鳥会計画」、第2号議案「お一人様バードウォッキングの開催」を承認し、4月後半と5月の探鳥会、オンライン野鳥フォーラムの今後の運営方法、オンライン探鳥会について、普及部からの報告を受けた。

4月26日(月)、令和3年度野生鳥獣保護管
理団体補助金に関する書類を県に提出(事
務局)。

編集後記

4月29日の夜は大雨、メール交換で編集
作業。文末に「この時季、雨上がりの早朝は、
都市の公園でキビタキ、オオルリなどに出会
えるチャンス」と記した。翌朝は快晴で「今
朝6時半頃、大宮公園護国神社裏のクスノキ
でキビタキが鳴いているのを確認。当地では
今季初」の返信が届いた。(山部)

しらこばと 2021年5・6月合併号(第446号) 定価200円(会員の購読料は会費に含まれます)

発行人 日本野鳥の会埼玉代表 山部直喜 (〒330-0064 さいたま市浦和区岸町4丁目26

番8号 プリムローズ岸町107号) TEL 048-832-4062 FAX 048-825-0460

郵便振替 00190-3-121130 URL <http://www.wbsj-saitama.org> 事務局 office@wbsj-saitama.org

編集部への原稿 yamabeshuku@wbsj-saitama.org 編集部への野鳥情報 toridayori@wbsj-saitama.org

住所変更などの連絡は gyomu@wbsj.org またはTEL03-5436-2630 FAX03-5436-2635

〒141-0031 品川区西五反田3丁目9番23号 丸和ビル (公財)日本野鳥の会会員室へ

本誌掲載記事はホームページに転載される事があります。本誌またはホームページからの無断
転載は、かたくお断りします。

印刷 関東図書株式会社